



2021 年 5 月 21 日
国立大学法人 神戸大学

高校生を対象として国際的科学技術人材育成を目指す “ROOTプログラム”の展開

<概要>

神戸大学を実施機関、兵庫県立大学、関西学院大学、甲南大学を共同機関として実施する高校生を対象とした科学技術人材育成プログラム ROOT が、2021 年度から第Ⅱ期の取組を開始します。

このプログラムは、科学技術分野で卓越した意欲・能力を有する高校生、高い潜在的可能性を持つ高校生等を発掘し、将来国際的に活躍する科学技術人材への成長を目指して育成する教育プログラムです。2017 年度から 2020 年度の 4 年間にわたり、国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)次世代人材育成事業の一環である「グローバルサイエンスキャンパス(GSC)」の企画として支援を受け実施され、GSC 全国受講生研究発表会での文部科学大臣賞受賞、国際的学術誌での研究成果発表など、優れた人材の発掘・育成に成果を収めてきました。このたび、これまでの成果を踏まえて新たな展開を目指す第Ⅱ期の取組が JST の GSC に採択され、2021 年度から活動を開始します。

<主な取組>

第Ⅱ期は、高校生自身による研究課題設定を重視した第Ⅰ期の理念「根源を問い革新を生む」も継承したうえで、「“越える”力を育む国際的科学技術人材育成プログラム」(英語名: Research-Oriented On-site Training Program for young scientists to go beyond the boundaries、略称ROOTプログラム)の名称としました。教育プログラムでは、(i) 主体的課題設定力、(ii) 高度な科学的探究力、(iii) 国際コミュニケーション力を備えるとともに、強い意志と実践力により、既存の学問領域の壁、異文化の壁、社会や自らが想定した限界、失敗や困難など、様々な障壁を“越える”力を持つ人材の育成を目指します。

毎年50名程度の受講生を募集・選抜し、大学教員による講義・実習、先端的研究機関の見学などを含む「基礎ステージ」(約半年間)を経て、受講生が研究課題を提案、評価を受けて選抜された約20名が、大学等において研究を行なう「実践ステージ」(約1年間)に取り組みます。科学的課題設定力・探究力を培うプログラムと並行して、科学英語など国際性を高めるプログラムも展開し、「実践ステージ」受講生に対しては、国際的な場での研究成果発表への支援を行います。

なお、2021年度の受講生募集を6月に行う予定です。

参考 URL

科学技術振興機構による採択発表：<https://www.jst.go.jp/pr/info/info1505/index.html>

ROOT プログラム HP：<https://gsc-root.org/>

問い合わせ先

■神戸大学 大学教育推進本部／人間発達環境学研究科

教授 伊藤 真之

TEL：078-803-7758 Mail：mitoh@kobe-u.ac.jp

「“超える”力を育む国際的科学技術人材育成プログラム」概要

<p>●育成したい人材像</p> <p>以下の能力・資質を備え、科学技術の領域で将来グローバルに活躍できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(i)主体的課題設定能力, (ii)高度な科学的探究力, (iii)国際コミュニケーション力の3つの能力・資質 ・強い意志と実践力により、既存の学問領域の壁, 異文化の壁, 社会や自らが想定した限界, 失敗や困難など, 様々な障壁を“超える”力
<p>●背景 (問題意識)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らが主体的に研究課題を設定し、研究をデザインする力は重要だが、高等学校から大学の段階では困難とみなされ、十分に育まれてこなかった。 ・真の研究活動は失敗や困難を伴うものであり、それらを超えてゆく力が求められる。
<p>●企画の主な特徴</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>主体的研究課題設定に取り組み、選抜された受講生が大学等で研究を行う教育プログラム</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・充実した理工系学部をもつ地域の4大学の連携 ・科学技術の先端的研究拠点と豊かな自然を有する地域資源の活用 ・受講生自ら「問い」を立て、研究課題・計画を形成するプロセスを重視 ・参加受講生、研究者、大学院生等の充実した対話や議論を通じた学びと成長
<p>●企画の主体組織</p> <p>神戸大学 大学教育推進機構</p>
<p>●共同機関</p> <p>(共同機関) 兵庫県立大学, 関西学院大学, 甲南大学</p>
<p>●企画の最終目標</p> <p>将来の科学技術の発展を牽引しうる人材の発掘・育成とそのモデルの確立</p>

